

STREET DANCE FESTIVAL 2016
Apios
～ひとりひとりが主役のフェスティバルへ～

2016年10月2日。
 アピオスを舞台に、
 ダンサーたちが躍動する。

ダンスワークショップ、始動。

LA最大規模のショーケースに5回も出演するなどの経歴をもち、大阪から指導に来るD' OAMのKATO先生のコースを見学してきました。3回コースの2回目ということで、29名の参加メンバー(8歳～52歳)に型にとらわれない自由な振り付け伝授と舞台上の専門用語も教えていました。本公演を魅了することでしょう。「アピオスの参加メンバーはシャイで人見知りと思ったが、2回目が終わってすごくやる気ができたのを感じる。ピュアなのもいい。自分は大阪代表のつもりでNumber(ナンバー、作品のこと)を創りあげます」と、本公演にかける意気込みを語ってくれました。<みのんぱ編集部 野手 利江>

インタビュー
 ダンスワークショップ講師
 ヒップホップダンサー
KATO さん

公演情報 APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE 2016
 2016年10月2日(日) 小川文化センターアピオス

ダンスバトル・屋外イベントも開催!
 詳しくはダンスフェスチラシをCHECK!!

REPORT みんなで笑っておなかいっぱい!

お昼がすぎたらGO!GO!II 本日新装開店。今からいきまーす!

小川文化センターアピオス大ホールステージ上にて、小美玉発! エンターテイメント集団OMT-JAPANの第2回公演が行われました。コントやマジック、大喜利など会場は笑いっぱいになり、タップダンスやジャグリングでは、大きな拍手や歓声を受けていました。地域の方に喜んでもらえるステージを目指して頑張っているOMT-JAPAN! これからも、三世代交流や地域のお祭りなどで活躍してくれるでしょう。
 <みのんぱ編集部 加藤 篤子>



2016.6.19 Apios

REPORT インディアンの知恵に学ぶ

大地から生まれたことば ～アメリカ先住民の英知を学ぼう～展トークイベント

アメリカ先住民の言葉、写真などの展示に合わせ、小美玉市と姉妹都市であるアピリン親善大使のジェフリー氏と菊地方美さん(通訳)のトークイベントが行われました。参加者からは「日本人の自分自身とアメリカ先住民に繋がりがあるとは思えなかったが、彼らの思想、言葉に文化や空間を越えた繋がりを感ずりました」との声が聞かれました。アメリカ先住民の言葉は言葉と言ふべき力強さと優しさに溢れています。トークイベントでは参加者からの質問が絶えることなく、アメリカ先住民の精神に触れ、自己を見つめ直す機会になりました。<みのんぱ編集部 羽鳥 愛>



2016.6.25 Cosmos

REPORT Myuユースが観客を魅了
 演劇ファミリーMyu Colorful Shine Theater
 オリジナルミュージカル

Twinkle☆Twinkle ～天の川にかいたぼくの夢～



小学生だったメンバーがキラキラ輝くレディになって活動をしているMyuユースプロジェクト。今回のミュージカル「Twinkle☆Twinkle」は、キャスト・スタッフの熱い思いが満員の客席にも伝わり、子どもから大人までレベルの高いお芝居やダンスに魅了されていました。星の妖精たちのお話は、子ども達の心の中にいつまでも輝き・・・大人は忘れかけていた大切なことに気付いた事でしょう。<みのんぱ編集部 藤田 佐知子>



2016.7.2 / 7.3 Minole

Myu
 次回作
 インタビュー

Twinkle☆Twinkleプロデューサーの
 廣木葵さんが新キャストとして出演!

～大人向けの小粋なエンターテイメント～

vol.05

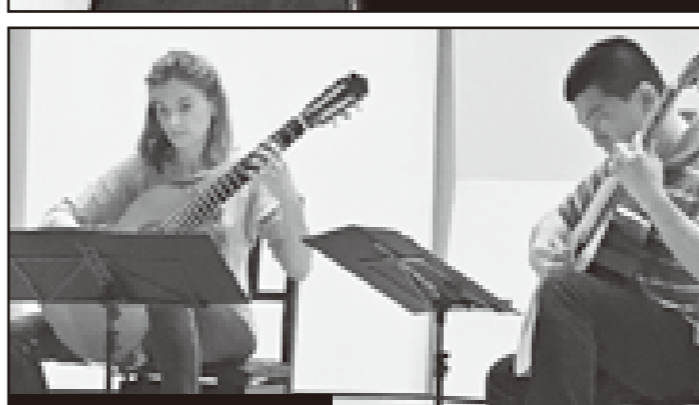
「Twinkle☆Twinkleは大変だったけど、終わった後の仲間たちやお客様の顔を見て、やって良かったと感じました。追いつかれないようにと焦りもあるし、自分を進化させて、いつまでも子ども達のあこがれていられたら」と話す廣木葵さんは、9月公演の『ここで逢えたら・・・vol.05』に出演します。「ここ逢いは小学生だった私の届かない存在でした。前はスタッフで作品に関わったけど、まさか自分が出演するとは思っていませんでした。今は亡き、あこがれのノブ〜コ(畠井伸子)さんと舞台上に立ちたいって夢がありました。代わりになれないけど、気持ちを継いで頑張りたいと思います。最強のメンバーが揃っている中で新たなここ逢いを創っていきたくらいだと思います」と話す廣木さんは『ここで逢えたら』で新境地を見せてくれることでしょう。<みのんぱ編集部 藤田 佐知子>

公演情報

9月24日<土> ①14:00 ②19:00
 9月25日<日> ③11:00 ④16:00
 入場料 1,200円(1ドリンク付・全席指定)
 会場: 小美玉市四季文化館み01-1 風のホール

Cast & Band
 柴山真理子 筑内雅明 新井良和
 武石千絵子 加藤彩子 小池伸二
 廣木葵 川又寿一(Dr., Perc)
 太田剛(Gt., Bass) 豊田里実(Electone)

チケット絶賛発売中!
 0299-48-4466(み01-1)
 公演について詳しくは: みの〜れHP
 URL: <http://minole.city.omitama.lg.jp/?p=9286>

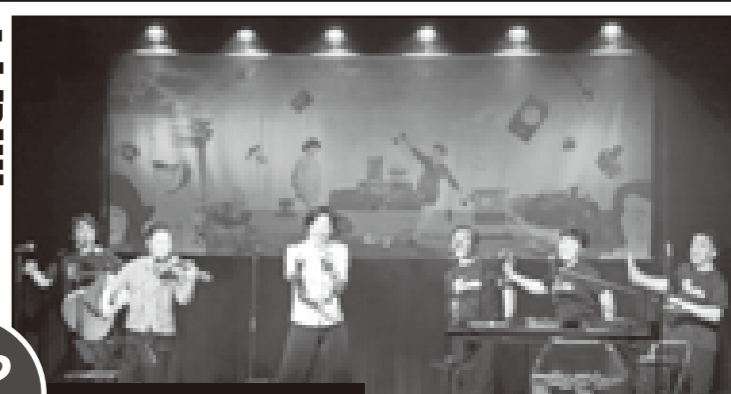


ギター文化館様と共催

REPORT 2016.6.15 Minole クラシックギターの音色に酔いしれる アナ・ヴィドヴィチ ギターリサイタル

クラシックギター奏者のアナ・ヴィドヴィチさんのつま弾くギターの音色は、リハーサルで垣間見られた彼女の人のままに、透き通っていて柔らかい。ギターは小さなオーケストラと言われるように、「超高級なフルコースを食べた気分です」「複数のギターで弾いているようでした」「ギターなのにハーブの様な音色ですね」と平日夜にもかかわらず最高に盛り上がった会場は、大きな拍手がいつまでも響いてました。<みのんぱ編集部 藤田 佐知子>

共催でもいろいろやっています!



北海道歌旅座様と共催

REPORT 2016.6.23 Apios 「あの頃」の思い出に浸るひととき 昭和ノスタルジア in おみたま

北海道札幌市を拠点に活躍する音楽グループ北海道歌旅座の小美玉市公演がアピオス小ホールで行われました。「さあ、あなたの思い出を迎えにきました」と始まった、『昭和ノスタルジア』コンサート。「時代」「上を向いて歩こう」「ハチのムサシは死んだのさ」など、誰もが口ずさんだ歌をたっぷりと聴かせてくれました。昭和の歌に合わせてスクリーンには当時の画像が映し出され誰もが懐かしいあの時、あの頃に逆戻りして行くようなコンサートでした。<みのんぱ編集部 加藤 篤子>